

ときめくり (大嶽泰敏作)

むつごろう薬局東京店(むつみ薬局)で、以前からお世話になっています大嶽さんが大変素晴らしい作品を作られました。大嶽さんは東京でも有名なデザイナーで大手の商品デザインも企画されていました。この度、故郷の静岡にお戻りになりました。この度の作品も大変心温まるものです。お店にて、販売もしていますのでご興味のある方は、お求めください。



▲31日分のぬり絵が楽しめます。

企画・デザイン/大嶽泰敏 Tel.090-3548-8276
印刷・制作/ナガハシ印刷株式会社

『時』に流されずに、今日とその先を生きる。

現代人の暮らしはより便利に、そしてスピード感を伴うようになりました。一方で『時』というものに、どれだけの方が意識して日々を送っているのでしょうか？いまの人々は年齢に関係なく、常に何かに追われていて身近なしあわせを見過ごしているように思えます。

ぬりえ日めくり「ときめくり」とは【時】×【ときめき】×【日めくり】

『時』に感謝しながらぬり絵を楽しむ…「今日の気分は、この色！」なんて自分と会話しながら日めくりが完成していく。そこには「知らない自分」がひょっこり顔を出すかもしれません。いち日の終わりに親子でぬり絵を楽しんだり、できあがったぬり絵を見ながらアレコレと語り合うのも新たな発見につながるかもしれません。いち枚のぬり絵が作り出すゆったりとした、そしてしあわせな時間が家庭にそして、世の中にたくさん生まれることを願っております。

INFORMATION

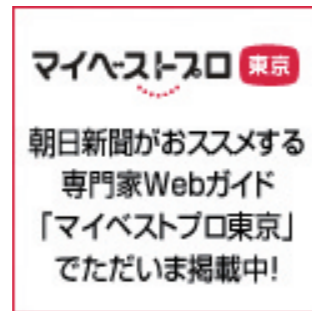
大学講義のお知らせ

5月29日(火)、6月19日(火)は、薬剤師鈴木は、東邦大学薬学部生薬学の漢方講義の爲、お休みさせていただきます。尚、東京店(むつみ薬局)は両日ともお休みを頂きます。



マイベストプロ東京に掲載

東京のまちの専門家のホームページにて、東京店(むつみ薬局)が不妊症の専門薬局として紹介されることになりました。詳しくは、<http://mbp-tokyo.com/ginzamutsumi/>をご覧ください。



静岡「womo」に掲載

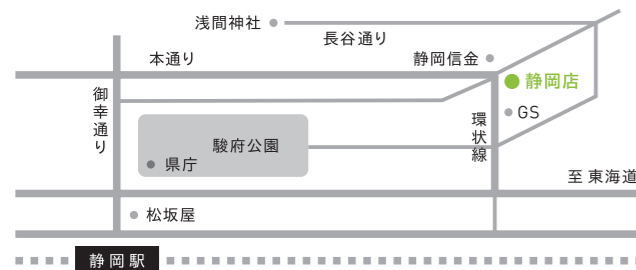
静岡フリーマガジンwomo5月号に薬剤師、谷津が「女性のこころの病気」をテーマにお話をさせていただきました。ご興味がある方はご覧ください。



静岡店(むつごろう薬局)
所在地: 〒420-0865 静岡市葵区東草深町 22-1
TEL: 054-(247)-6006
FAX: 054-(247)-6007
営業時間: 10:00~18:00 (18時以降は、要予約)
定休日: 日曜日・祝日
HP: <http://www.mutsugoro.co.jp>
EMAIL: info@mutsumi.co.jp



東京店(不妊治療専門薬局むつみ薬局)
所在地: 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-8-17
銀座理容会館ビル2F
TEL・FAX: 03-(3563)-6238
営業時間: 10:00~19:00 (予約制)
営業日: 火曜日・土曜日
HP: <http://www.ginzamutsumi.com>
EMAIL: info@ginzamutsumi.com



MUTSUGORO & MUTSUMI PHARMACY NEWSPAPER

no.185

むつごろう & むつみ薬局新聞



柴胡剤と婦人病

皆さん、三島柴胡はご存じですか。

漢方の世界では、高麗人参と同じくらい有名な薬草です。三島柴胡と言うだけあって静岡県の三島が本場の産地。只今では野生のものは殆どありません。その柴胡は、私にとって一番の思い出深い生薬なのです。なぜなら薬草栽培で初めて育てた生薬だからです。その当時を思い出してみました。

柴胡栽培

春の彼岸過ぎに蒔いた三島柴胡の種は、1ヶ月後に漸く2本の可愛らしい葉を出しました。5月になると気温も上がり、畑は芍薬、牡丹の花でにぎやかになります。野良仕事は専ら成長が遅い柴胡を助けるため雑草引きとなります。枯れてしまう柴胡が出てくるのもこの時期で、その原因は土の中にあります。雨が少ないこの時期、植物たちは水を求めるため根をのびします。そのため地上

部の成長速度を緩め、地下での水の争奪戦に力を集中します。元来、根が短い柴胡の形勢は不利で、雑草に覆われてしまうと負け戦になります。この畑の様子は「傷寒論」で言う少陽病期に似ています。病気の進行が表面上は(植物の地上部)微少に見えますが、実は体内(地下部)で進行している(少壮;さかん)ものが少陽病期です。(少陽病の「少」の意味は、微少、少壮の意味となります。)

柴胡は繊細な植物で、栽培に苦しみます。理由は根が小さい事で、いつも乾燥を怖がっているように見えます。柴胡が油を多く含むのは、この恐怖から身を守る爲であり、そしてこの精油が人の肝臓を含む胸膈内に溜った汚れた油を溶かし消化器官へ排出してくれるのです。少陽病期とは病邪との戦いの場所が胸膈内に移り、その結果、胸苦しさ、微熱、口苦、咽乾、めまいなどの症状が現れます。病邪の侵入を脇膈内まで許してしまった状況を立て直すため、油と共に病邪を速やかに腸管に流し、次の治療に繋げるのが柴胡の役割なのです。

食養生に「身土不二」という言葉があります。その土地で採れた物を食べると健康になるという事ですが、まさに柴胡で有名な静岡では、柴胡剤で救われる方が多い気がします。また柴胡がよく育つ山々では、温かい海風と、富士山から吹き降ろされる冷たい風が交差します。柴胡が治す熱風邪の状態は、寒さ暑さが交互に来るような状態です。あたかも育った環境に影響されているような感じですね。この状態を専門的には「往来寒熱」と言います。



柴胡の発芽

月経前症候群（PMS）と不妊症

Sさんは、お子さんを考えて2年になります。3年前の流産で精神的に大きなショックを受けてしまい、いつも鬱々してしまいがち。手の平がほてり、冷えのぼせがあり、疲れやすい。血圧は100、50と低血圧気味。小便は日に6回、大便は2-3日に1回。めまいがあり、唇は乾燥していました。冷たい物を欲しがり、肩の凝りがひどく腰が冷え、生理は28日周期で順調。甘いものを多く食べてしまう。温経湯を服用して1ヶ月、手の平のほてりが解消し、何もしないのに体重が1.5kg減りました。さらに1ヶ月でお腹が温まり皮膚がツルツルしてきました。体調が大変よくなってきた矢先、生理前に寒さを感じたら突然顔が熱くなり、ドキドキして汗が出てきたそうです。頭痛、肩こり、首筋のこりもひどい。Sさんは、流産後の神経症状が悪化してきたのだと不安になっていました。この症状は「往来寒熱」です。「柴胡」が主薬の柴胡桂枝湯に変更しました。その後すぐに症状は消え生理がきました。ご懐妊の報告を受けたのはその1ヶ月後でした。



薬草「柴胡」

学名はギリシャ語の Bupleurum falcatum Linne. 牛という意味の bous と、肋骨という意味の pleuron からつけられた名前、葉の形を言っています。falcatum は鎌形と言う意味でやはり葉の形から。以前、無農薬有機肥料による自社栽培を何度も試みましたが労力とコストが噛み合わず断念しました。ただ、現在使用しているものは、無農薬に近いものを仕入れています。

柴胡は、人間の脇の部分に働らく薬草です。例えば、耳の下の凝り、脇の下が苦しい感じ、などです。また内

臓で言うと肝臓、膵臓、胃、胆嚢辺りに働きます。具体的には、口の苦味、喉の渴き、めまい、赤目、耳の間こえが悪い、生理前の風邪のような症状を目標にしています。



柴胡の花

漢方は複数の組み合わせで力を発揮する

どくだみ、センブリ、たんぽぽ茶などは「民間薬」と言って単独で使います。漢方薬は、基本的に二つ以上の薬草が組み合わせられて力を発揮します。「柴胡」も同じで単独には使いません。交友関係が幅広い柴胡の一番の親友はコガネバナ「黄芩」です。柴胡は黄芩の力を借りて胸から脇にかけての苦しさ、往来寒熱、生理前の熱感を除いていきます。また、「甘草」と組むことにより、取り越し苦勞などの精神症状によく働きます。また、複数組み合わせることにより、薬草の副作用を緩和することもできるのです。

柴胡は、夏の終わりに可愛らしい黄色の小さな花を咲かせます。その姿を見ているだけで気持ちが落ち着きます。柴胡の花はよく花屋でも見かけることがあります。25年前に初めて作った、まるで鼠の尻尾のような乾燥した柴胡の根は、いまでも大切に店のショーケースに飾ってあります。ご来店時に覗いて見てください。



ショーケースの柴胡

赤パンツと紫の鉢巻

先日巣鴨に行って、赤い腹巻を買ってきました。赤パンツより洗濯の回数が少なくていいようにです。赤パンツをはくことにより丹田に力を入れるのと同じような効果が得られるそうです。ここでいう丹田は臍下丹田、「関元（かんげん）」というツボでおへそから指4本下にあります。全身の気が集まるところと言われています。腹巻をつけるようになって、元気になってきた気もしますが、最近何となく胃の調子が悪いです。少し胃酸が逆流しているような感じです。長めの腹巻なので、胃の辺りも覆われます。今までもピンクやグレーなどの腹巻をしていましたが、その時は大丈夫でした。

チャクラというものを思い出しました。チャクラとは、エネルギーの渦巻く場所で、特定の神経叢と内分泌中枢に位置すると考えられています。チャクラは体表、神経叢、脊髄の3つの系統に分かれています。第1のチャクラは会陰にあり、第2は下腹部、第3はへその上あたり、第4は胸の位置、第5はのどの位置、第6は眉間、第7のチャクラは頭頂にあるそうです。体表のチャクラは虹の色（赤、オレンジ、黄、緑、青、藍、紫）で表現されています。第3チャクラ、太陽神経叢は「水分（すいぶん）」おへその上1寸のところにあるので、赤い腹巻はやめ、黄色の折り紙を4つ折（1辺が7.5cmでした）にして、おへそに少しかかるように当ててみました。少し楽な気がしました。赤色の腹巻で胃の血流もよくなり、胃酸の分泌が多くなりすぎたのかもしれない。赤パンツのハギレももらったので、今まで使っていた腹巻の下の方に縫い付けてみようと思います。

頭頂にある第7チャクラは紫色です。時代劇や歌舞伎などで、病人が紫色の鉢巻をしているのをみたことはあ

りませんか。病鉢巻と言うそうです。病鉢巻は、抗炎症、解毒、解熱の薬効があると言われるムラサキの根（紫雲膏の原料でもあります）で染められています。ムラサキの根で染められていない紫の鉢巻では、色の効果はないかもしれませんが、鉢巻をすると偏頭痛に効果的な「頭維（ずい）」も押さえることができます。

梅花鍼が見つかりましたので、一緒に写真を撮りました。鍼は7本でした。



赤パンツと紫の鉢巻

「むつごろう健康五ヶ条」

- 一、人は自然界の一部であり、その調和で成り立つ。
- 一、心と身体は常に一体である。
- 一、なぜ病になったのか、その原因を考えること。
- 一、無理せず、無駄せず、継続すること。
- 一、真の健康とは、心と身体が調和し常に自然体である。



芍薬の花



当帰の花

はこにわ薬草畑

5月に入り、薬草園は牡丹や芍薬の花でにぎわっています。今年は気候が暖かいせいか当帰の花まで咲いています。芍薬の花と当帰の花が同時にみられるのは珍しいことです。雑草の地上部はまだそれほど活発ではありませんが土を掘り起こすと根がびっしり生えていました。ここを油断するとこれから大変です。3年目の当帰は、漢方出がらし堆肥のおかげで、大変勢いが出てきています。当帰の葉っぱには、早くも天敵の青虫が…。